

研究者の横顔			
フリガナ	タキタ ジュンコ		
お名前	滝田 順子	助成金額	150 万円
ご所属	京都大学大学院医学研究科発達小児科		
研究テーマ	融合オミクス解析が拓く難治性神経芽腫治療の限界打破への挑戦		
1：研究者になろうとしたきっかけ			
<p>小児科研修医時代に多くの小児がんの患者さんの診療にあたり、救えない命に向き合ったことをきっかけに、小児がんの患者さんの治癒率を100%にしたいと思うようになりました。がんを倒すにはがんを理解する必要があると考え、研究の道に入りました。</p>			
2：助成研究の内容紹介			
<p>神経芽腫は予後不良な小児固形腫瘍の代表です。とりわけ再発例は有効な治療法がありません。そこで、本研究では、再発神経芽腫の多様な分子病態の全体像および治療抵抗性に関与するクローン進化を解明するために、低侵襲的に腫瘍の空間的多様性を一度に捕捉することが可能なりキッドバイオプシーを主軸としたマルチオミクス解析と生体内のクローン進化を模倣できる患者腫瘍移植(PDX)マウスモデル解析を統合した融合オミクス解析を展開し、難治性NBにおける合理的かつ副作用をできるだけ回避した最適医療の実現を目指します。</p>			
3：2の将来に繋がる結果予想・目標			
<p>本研究は、治療法が確立していない再発神経芽腫に対して、分子病態に基づいた新たな治療戦略を提示できるものであり、これまで解決が困難であった難治性NBにおけるアンメットメディカルニーズの克服が期待されます。本研究成果を他の難治性小児がんに波及させることで、小児がんサバイバーのQOL向上をももたらし、健全な若年者の育成、ひいては生産人口の増生につながることを期待されます。</p>			
4：全国のリレー・フォー・ライフ関係者に一言メッセージ			
<p>この度は、助成金をいただきまして、誠にありがとうございます。有効に使用させていただきます。</p>			